

2月11日(水・祝)

●お焚き上げ供養 午前11時00分より

●中食 ※昼食のご用意をしておりますが、数に限りが御座います。

北区 禅林寺住職

日比健士 老師

午後12時30分より

大般若祈祷会

・厄払い・所願成就・星まつり

午後13時30分より

●復活新春福引大会

毎年恒例行事でした福引を本年より再開いたします。

おひとり様一枚のお渡しとなりますのでご家族皆様でお越しください。

※大般若祈祷会ご参加の際に抽選券を配布致しますのでお早めにお越しください。

新
年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、穏やかに新春
をお迎えのこととお慶び申し上げます。
年末には自身を振り返り、年明けには心新た
に前を向く。節目を重んじる十二月でしたが
が困難な時代となつております。昨年十月に
発足した高市政権の強固な姿勢が世界に賛
否をつくり、現在では地球上を大きく二分す
る様相を呈しております。特に中国への関心が日
に日に強くなり、中国による日本への渡航禁止
や輸入制限、レーダー照射問題など影響が
刻々と増してきております。

まさにその真っ最中ではありましたが、中国
天童寺・淨慈寺・西寶寺において天童如淨大
和尚より教えを相承した永平道元大和尚の
記念慰靈法要に随喜させて頂きました。永平
寺より総勢百名ほどの旅団となりましたが、
永平寺八十世南澤道人禪師、服部秀世曹洞
宗宗務総長に統いて特別顧問としてお迎え頂
いたことは、生涯忘れられない感動となりま
した。禪の教えを我が指針とし、布教活動を支
えて下さった檀家様、弟子や寺族に心より感
謝申し上げます。

道元禪様は当時二隻に二隻が航海中に遭
難すると云われる時代、仏教伝来のためにま
さに命がけで伝道者となられ、京都興聖寺に
続いて福井県に大佛寺を建立されました。そ
の後仏教伝来の元号を取り永平(永久の和
平)寺となつたのです。そして身心脱落(しん
じんげだつ)という修行と悟りが一体となる境
地を導き、本来の自分(仏性)を明らかにし、
自己へのとらわれを手放し、身心如一修証等
を体感することを明らかにされました。

八百年も前の出来事が今なお受け継がれ
ている、その軌跡には現代を生きる私たちに
は想像もつかない過酷なときもあったでしょ
う。その長い歴史の中に私も皆様も歴史のひ
とりとして今を生きていることに、手を合わ
せる心を持たなければなりません。



令和八年元旦

清元合掌

令和8年1月号
道しるべ
宮の森 大乗院
新年号
令和八年

大乗院寺報 令和8年1月
〒064-0958
札幌市中央区宮の森1263-3
電話(011)641-8904
FAX(011)631-0004
E-mail
yakuou@triton.ocn.ne.jp
第102号

恭賀新春
住職 田中清元

把手共行(はしゅきょうこう)

ほとけと人と人が手を取り合い同じ目標、
同じ方向、同じ速度で歩み、相手の心と一体と
なる世界。私たちはそれを平和というので
しょう。

こんな時代だからこそ見えてくる真実も
あります。こんな時代じやなれば気づけな
い事もあるでしょ。今こそ、こころとこころ
を繋ぎ、平和を愛する「和」を育まなければ
なりません。年末年始、ご家族が集まること
も多いかと思ひます。どうぞ、こころとこころ
とを繋ぐ、尊いお時間をお過ごしいただけた
うと御祈念申し上げます。

前進する年に成る事を心よりお祈りしま
す。令和八年。丙午となる新たな年を力強く
お迎え頂く年になります。どうぞ、こころとこころ
とを繋ぐ、尊いお時間をお過ごしいただけた
うと御祈念申し上げます。

※法要当日は境内地にてお焚き上げ供養をします。古いお守りやお札をお持ち下さい(金属、プラスティック、生もの等不可)

仏事についてのご質問や、ご不明な点、いつでもお問い合わせください。(011)641-8904 ◇ご投稿・ご意見何でもお問い合わせください! Eメール yakuou@triton.ocn.ne.jp

2月11日(水・祝) 大般若祈祷会のご案内

午後一時開場 午後一時半より
三蔵法師直伝の「大般若経」で
平和を願い、厄払い、
所願成就を御祈祷します

孫悟空の「西遊記」で有名な三蔵法師が、十七年の歳月をかけ、インドから中国に持ち帰つた六百巻からなる大経典です。その貴重な経文を転読(左右前後に振る事)し、平和な世界、人々の除災招福を御祈祷致します。またその風にあたると一年間は無病息災になると言われています。大般若の寿風に接してみましょう!

厄払い | 御祈祷料五千円

厄年とは運気が下がり災難に遭いやすい年です。大きな節目の年で身体の変化にも気を付けなければならないと云われ、仏天の御加護を頂き、厄災が降りかからないように御祈祷します。

厄年早見表を御確認頂き「本厄・前厄・後厄」を御記入下さい。ご家族以外の方でも、遠方にお住いの方のお申込みも出来ます。

令和8年
「厄年」
早見表

※年齢は数え年、今年誕生日の年齢プラス一歳です

	前厄	本厄	後厄
男性・女性 61歳	昭 42 年生	昭 41 年生	昭 40 年生
男性 42歳	昭 61 年生	昭 60 年生	昭 59 年生
女性 37歳	平 3 年生	平 2 年生	昭 平 元 年生
女性 33歳	平 7 年生	平 6 年生	平 5 年生
男性 25歳	平 15 年生	平 14 年生	平 13 年生
女性 19歳	平 21 年生	平 20 年生	平 19 年生
幼児 4歳	令 6 年生	令 5 年生	令 4 年生

長寿祝い | 御祈祷料五千円

命の営みを神様に感謝し、年を重ねる喜びや家族や友人を大切に思う心を確認し合う節目の儀礼です。

所願成就 | 御祈祷料三千円

今年、特に願わることを御祈祷致します。同封の申込用紙の御祈祷項目よりお選び頂き、御記入下さい。併せて皆様には御家族全体の無事を祈る「家内安全」のお札もおすすめ致します。複数のお申込みも出来ますが、一祈願ごとの御祈祷料がかかります。

御志納供養 | 祝い年

ご志納頂いた皆様の御名前を本堂に掲示し、読上げの先祖供養をお勤め致します。



【お申込み方法】

同封のお申込書に御祈祷項目(厄払い、所願成就、星まつり、ご志納)を御記入のうえ、ご供養料と一緒にお詣りに伺った時にお渡し下さい
ご郵送の場合 ☆当日ご参詣できなかった方には、後日おふだを御郵送致します。

令和8年(2026年)年次行事

1月 1日 (木・祝) 元朝祈祷会
2月 11日 (水・祝) 大般若祈祷会
3月 11日 (水) 大震災慰靈供養
3月 20日 (金・祝) 春彼岸中日法要
5月 17日 (日) 花まつり
8月 15日 (土) 新盆万燈供養
8月 20日 (木) 孟蘭盆会大法要
9月 23日 (水・祝) 秋彼岸中日法要
10月 10日 (土) 兩祖報恩会
12月 8日 (火) 叙尊成道会
12月 31日 (木) 除夜法会

令和8年(2026年)年忌表

1 周忌 令和 7 年
3 回忌 令和 6 年
7 回忌 令和 2 年
13 回忌 平成 26 年
17 回忌 平成 22 年
23 回忌 平成 16 年
27 回忌 平成 12 年
33 回忌 平成 6 年
37 回忌 平成 2 年
50 回忌 昭和 52 年
100回忌 昭和 2 年

長寿祝い早見表

歿年	満年齢
1966年(昭和41年)	※還暦は数え年でお祝い
1957年(昭和32年)	1956年(昭和31年)
1950年(昭和25年)	1949年(昭和24年)
1947年(昭和22年)	1946年(昭和21年)
1939年(昭和14年)	1938年(昭和13年)
1937年(昭和12年)	1936年(昭和11年)
1928年(昭和3年)	1927年(昭和2年)
1927年(昭和2年)	1926年(大正15年・昭和元年)
1919年(大正8年)	1918年(大正7年)
1916年(大正5年)	1915年(大正4年)
1906年(明治39年)	

法要のご相談や行事の確認も、LINEでいつでもお気軽にお問い合わせください。



QRコードを
読み込んで
友だち登録



@145illbx
でLINE ID検索

登録はコチラ

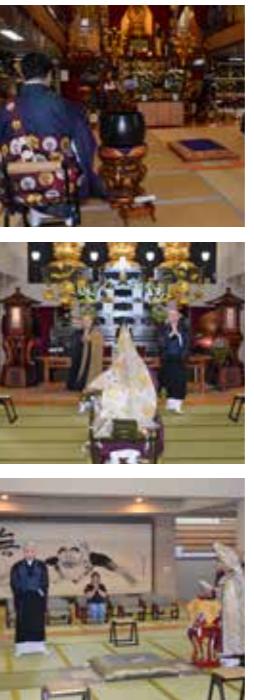


- お寺からのお知らせもLINEで
- チャットでお問合せできます
- 御祈祷のお申込みもこちら
- 塔婆供養、万灯供養も
- Google Mapへリンク
- 公式サイトへリンク

お寺のできごと

○秋彼岸法要

秋彼岸中日法要を当山御住職ご導師によりお勤めいたしました。新旧両本堂でそれぞれ施食供養を営みました。



10月10日

○開拓殉難者慰靈供養

両祖開山忌に先立ち、開拓殉難者慰靈法要をお勤めいたしました。北海道の厳しい開拓史の中で礎となつた先人をはじめ韓国朝鮮、中国出身者やアイヌ先住民族の方々への慰靈供養を行いました。

朝方から降り出した冷たい雨も少し弱まりましたが、本堂にてお勤め致しました。

雨も落ち着き祭壇前で永代供養の納骨法要を執り行なうことが出来ました。当山御住職導師のもと、納骨された皆様のお名前を一



○両祖開山忌

霧の中を歩いていると、自分が濡れることに気づかぬうちに衣服が湿るよう、優れた人のそばにいると、知らず知らずのうちに自分も良い人になっている。

道元禅師のお言葉を丁寧に丁寧にお話しくださいました。

「霧の中を行けば覚えざるに衣湿る よき人に近づけば覚えざるによき人となる」

霧の中を歩いていると、自分が濡れることに気づかぬうちに衣服が湿るよう、優れた人のそばにいると、知らず知らずのうちに自分も良い人になっている。

道元禅師のお言葉を丁寧に丁寧にお話しくださいました。

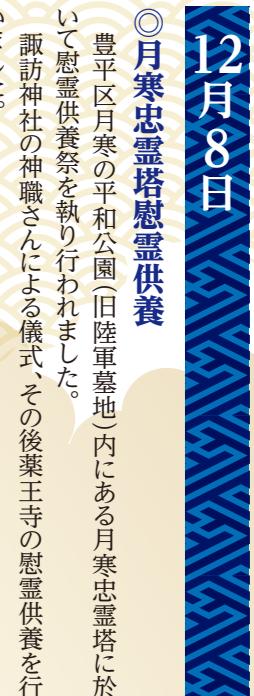
大本山永平寺を開かれた高祖承陽大師道元禅師様は、建長5年（1225.8月28日）に、京都高辻西洞院観念邸で、54歳で示寂されました。また、大本山總持寺を開かれた太祖常清大師瑩山禅師様は、正中2年（1325.8月15日）に石川県羽咋市の永光寺にて、58歳で示寂されました。両祖大師の示寂された両日を、近代に入りまして太陽暦に換算したところ、まことに不思議なことに、年こそ違え、いずれも9月29日となりました。これをうけて、太陽暦での9月29日を、両祖大師のご命日として、「両祖忌」と定めました。

当寺では毎年10月10日にお勤めしております。



○月寒忠靈塔慰靈供養

人一人丁寧に読み上げられました。永代供養を志されたお施主様方にもご参列。ご焼香を頂きました。続いて岩手県奥州市光明寺御住職佐藤浩昭老師に御法話を頂きました。当山住職の面積は岩手6県（青森、秋田・岩手・宮城・山形・福島）と新潟、富山県の計8県の広さをクイズ形式で教えてくださいました。当山住職とあまり変わらないそうです。



12月8日

○釈尊成道会

釈尊三大法要のひとつ、お釈迦様が悟りを開き仏陀となつたことを記念して、毎年12月8日に営まれる仏教の法要です。御住職田中清元導師により旧本堂にて成道会法要・志納供養法要を厳修いたしました。



9月21日

○大乗院ペット慰靈供養法要

この度、宮の森靈園東司の大規模改修工事ですが、12月22日を持ちまして無事終了致しました。ご利用の皆様には長らくご不便をおかけし申し訳ありませんでした。

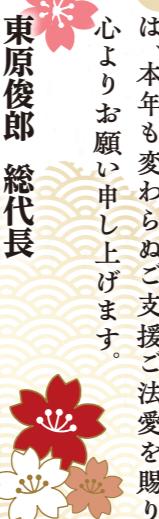
当山副住職が導師を勤め、お申込みいたいた塔婆を一本一本丁寧に読み上げました。読み上げられた塔婆は年間境内にて安置させて頂きます。

※冬季間はペット個別納骨室（法照殿）にて安置。



大乗院薬王寺 住職 田中清元

新年を迎えて、謹んで新春のお慶びを申し上げるとともに檀信徒の皆様のご繁栄とご多幸をお祈り申し上げます。東原俊郎総代長、遊佐敬一護持会長、檀信徒の皆さまの有縁の厚いお志のお陰でお寺が安心の拠り所となつております。住職として責任の重さを感じ、身の引き締まる思いです。皆様方は、本年も変わらぬご支援ご法愛を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



遊佐敬一 護持会長

新年おめでとうございま



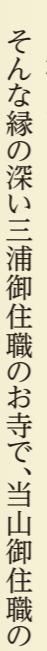
す。本年も皆様とともに私達のお寺、大乗院の発展のためお手伝いさせていただきます。檀信徒皆様のご健勝とご多幸を御祈願申し上げます。

令和八年三月三十日 13時より 春彼岸会 終活セミナー

本年の春彼岸中日法要では御檀家様へ終活セミナーを開催致します。

後見人制度やお葬儀の費用、今不安に思っていることを少しでも解決出来るよう、質疑応答のお時間を設けて少しでも解決出来るように取り組んでまいりたいと思います。

詳細は別途院代によりをご確認ください。



お寺だからできる安心の御供養があります。

終活、墓じまい、仏事のことなど何でもお問合せください。
将来的な後継者問題や、
残された御家族への負担もありません。

宮の森 大乗院 薬王寺
TEL:011-641-8904 FAX:011-631-0004
Email:yakuou@triton.ocn.ne.jp

◆護持会費につきまして◆

皆様に納めて頂いております護持会費ですが、これまで郵便局の振り込み用紙でご対応頂いておりましたが現在インターネットバンクの普及に伴い、銀行口座もご利用頂ける事になりました。つきましては、お振込み名義の相違等も含めて個別に対応させて頂きますので、銀行振り込みをご希望される方はお手数ですがお寺までご連絡いただけます様お願い申し上げます。なお、口座引落の方は本年1月27日となりますのでご確認の程宜しくお願い申し上げます。

